キャンサーひょうご

ひょうごがん患者連絡会 ニューズレターNo.21

発行責任者 黒田裕子　　編集 武内・田村・石上・草野

〒651-2109 神戸市西区前開南町 1-2-1 阪神高齢者障害者支援ネットワーク内
TEL 078-976-5050 FAX 078-977-0224　http://hyogo-capa.net/

神戸いずみの会です

事務局　書記担当　古 橋 悦 子

新年あけましておめでとうございます。

今年初めのニューズレターの第一面を、「神戸いずみの会」が担当できて、光栄です。昨年決まりました、「より幅広い内容で」かつ「楽しく読める内容」となるよう、また、新年早々笑顔になっていただけるようにと、心をこめてお届けいたします。

今年で30周年を迎える「神戸いずみの会」は、患者会の草分け的存在でありつつ、活動はとても地味です。というのも、「神戸いずみの会」が長く、細く続いているのは、「無理をしない、地道な積み重ね」を心がけているからです。例会は月に一度。講師の方を呼ぶこともありますが、ほとんどは「語り合う会」です。今時の言葉で「ゆるい」会と言えるでしょうか。10名前後が集まり、普段話題にしにくい深刻な問題も、和やかに受け入れてしまう雰囲気があります。ゆっくりと心を休めたいと思われる方がふらっと来られ、少しずつ仲間が増えています。

今回は、「神戸いずみの会」に長年来られている、滝口千恵子さんをご紹介します。悪性リンパ腫を患い、厳しく長い入院生活を終えて退院された直後に「神戸いずみの会」に来られたのは、10年前。主治医の先生からは「完治はありません。一生灰色です」と言われて、日常生活を普通に営むまで快復されても、常に病気のことは頭から離れない状況。でも根っから明るく、そして感受性の強い彼女の語りは、いつも笑いと涙がいっぱいなのです。そんな彼女のお話を、エッセイマンガにしていますので、ご紹介します。それでは、はじまり、はじまり～。

Chiechan Talking From AWAJI

あわじっこ ちえちゃん まんが

私、主人公、淡路島在住、ちえちゃんです！
なぜかカエルなの・・・

しみじみちえちゃん のまき

この間、友達と話していて「１００万円あったらなにする？」っていう話になったんだよね。

そんな時、久々に患者会仲間の友人から電話が...

多くの友人や家族に囲まれて、賑やかに過ごしながらも、患者会で出会った友人はやっぱり特別。自分よりも厳しい境遇である彼女にとって、よき理解者でもあるちえちゃんは、けなげな彼女の言葉に涙がとまりませんでした。

危ない後遺症？

私って、大病で苦しんだわりには、元気だよなあ。

涙もろくなったのが、一番の後遺症かも....。

１年にも及ぶ辛い入院中、助けてくれた娘さんがいよいよ結婚。長淵剛の「乾杯♪」のメロディーに、花嫁姿を見ることができる喜びと、娘が家を出る悲しさで、胸がいっぱいになるお母さんちえちゃんでした。

細く長くずーっと先まで

小さなよろこび見つけるのは名人だし、私はこういう考え方、大好きだなあ...

患者会で出会った大切なお友だちとの会話の中で、心に残る素敵なアイデア。心の目を開いて、小さなよろこびを見つけながら、毎日生活できるって、いいですね。

秋の信州旅行にて

今年は夫婦で、秋の信州へ行きました。

あのころは、すだれのように何本も点滴を受けて、ふらふら。口の中があれて、一口の水を飲むのも痛くて苦しくて...。

ごくごくと水を飲むことが、夢のようだったなあ...。

たまには、ぐちも出るけれど、それはもちろん、こんな素敵なご主人はじめ、家族への感謝の気持ちがあるからこそ！・・ちえちゃんまんが、いかがでしたか？　まだまだ続行中！　本物のちえちゃんに会いたい方は、ぜひ「神戸いずみの会」へいらしてくださいね！

ひょうご がん患者連絡会の活動概況を紹介します

（2011 年 12 月、2012 年 1 月 活動分）

事　務　局

2011 年 12 月 10 日（土）開催の「第 11 回がん拠点病院相談支援センター実務者ミーティング」に招待されて「島根がんサロン支援塾参加報告」及び「相談支援センター利用状況アンケート結果報告」を行いました。

（1）「島根がんサロン支援塾参加報告」：７月及び９月に益田市で開かれた全国がんサロン交流会に神戸医療センターがん相談支援室 山本隆子看護師、及びゆずりは明石 草野事務局長が、病院がんサロン並びに患者会がんサロン運営責任者として参加した。夫々の立場からの参加報告、並びに神戸医療センター及びゆずりは明石のがんサロン活動について報告した。両人は、兵庫県における「がんサロン」開設の草分け的な方で、兵庫県の院内がんサロンは現在１０病院・診療所にまで広がってきた。

（2）「相談支援センター利用状況アンケート結果報告」：第３回相談支援センター実務者ミーティングにおいて、がん患者団体との連携協力体制が話し合われて実施したアンケート結果の報告である。アンケート調査は拠点病院相談支援センターの利用状況及び相談満足度などに関して、ひょうごがん患者連絡会加入の患者団体の患者及び家族を対象に行われた。結果の概要は以下の通りである。

１）利用率は４１％であった。県外の患者団体が行った同様の調査と比較して大きく高い利用率ではあるが、更に利用率の高まる事を期待したい。

２）相談者の満足度は、2009 年、2010 年の直近２か年で見た場合改善の傾向にあり、“凡そ不満”及び“不満”の合計は１０％であった。相談員の研修成果の表れといえるが、様々な苦悩を抱える一人ひとりの患者に対して一層の適切な対応を望みたい。

2011 年 12 月 14 日（水）：「がん条例制定に関する県議会議員要望説明会」を開催しました。

自民党県議団健康福祉部会の皆さんに、がん条例制定に関する要望説明を行った。

8 月 16 日の説明会で提起された“4 月施行の健康づくり推進条例のほかにがん条例が何故必要か”、“がん条例で何がどう変わるのか”の疑問点に応える資料、並びに“がん対策推進条例患者会案”を作成し説明した。

議員からは、“現状の問題点は目下検討中の次期がん対策推進計画で改善できるのではないか”、“がん条例を作らなくても県民総ぐるみのがん対策は進められるのではないか”などの指摘を頂いた。

2011 年 12 月 15 日（木）：第８回運営委員会及び「年末語り合い会」を開催しました。

主な決定事項は次の通り。

１）がん条例の制定要望に関しては、新たな疑問点にも応えられる分りやすい資料を作成する。

２）次期がん対策推進計画意見書に関しては、“全体目標”のブレークダウン目標だけでなく、“分野別目標及びその施策”とを併せた分りやすいものを作成し提出する。

がん患者連絡会加入団体等の関係公開講座行事予定（2012 年２~４月）

日時・場所	主催(TEL)・会費	テーマ・主な内容・講師
２月 11 日（土） 13：00～16：30 兵庫県民会館３０４号室	ゆずりは公開講座 (078-976-6761) 一般 800 円、学生 無料	「気功について」 ～講演会ならびに実技実習～ ・自律健康道主宰　角張克博氏
２月 15 日（水） 13：30～16：00 明石市生涯学習ｾﾝﾀｰ８Ｆ	ゆずりは明石公開講座 (078-911-6761 草野) 一般 700 円、学生 500 円	「自分らしい人生の締め括りを考える ～エンディングノートについて～」 ・ナルク本部企画部長 早野矢須男氏
２月 18 日（土） 14：00～16：50 レバンテ垂水 2 番館３階ﾎｰﾙ	県立がんセンター (078-929-1151) 無料（要申込）	第１２回がんフォーラム「骨盤のがん」 ・婦人科のがん（子宮がん、卵巣がん） ・泌尿器科のがん(膀胱がん、前立腺がん)
２月 25 日（土） 15：00～16：20 神戸市立中央市民病院 1F 講堂	阪神ﾎｰﾑﾎｽﾋﾟｽを考える会 神戸西在宅ｹｱﾈｯﾄﾜｰｸ　共催 (078-413-1119 井出ｸﾘﾆｯｸ)無料	「がん拠点病院・開業医連携のあり方 ～がん難民を生まないために～」 ・講演会及びフリーディスカッション
２月 26 日（日） 14：00～16：20 須磨ﾊﾟﾃｨｵ健康館 3F(名谷駅前)	神戸医療センター市民講座 （078-791-0111、内線 460） 無料（先着 300 名）	「大腸がんについて知りたい人の為に」 ・講師：神戸医療センター医師３名 ・特別講演：ｼﾞｬｰﾅﾘｽﾄ　鳥越俊太郎氏
３月 10 日（土） 13：00～16：30 兵庫県民会館３０４号室	ゆずりは公開講座 (078-976-6761) 一般 800 円、学生 無料	「私の体験談～日常の中での生活の工夫」 ・ｺｰﾃﾞｨﾈｰﾀｰ 姫路聖マリア病院 ホスピス科部長　田村 亮　医師

がん患者連絡会加入団体等の「がんサロン」予定（2012 年２～４月）

主催(TEL)・会費・場所	テーマ・主な内容・講師	日　　時
ゆずりは明石「明石話そう会」 （078-911-6761 草野） 無　料 兵庫県立がんセンター １階	患者、家族の悩みを分ち合い 前向いて生きる寄り添える会を 目指しています （時間内であれば参加ご自由です）	・２月６日及び 20 日（月） ・３月５日及び 19 日（月） ・４月２日及び 16 日（月） 10：00～12：00
ゆずりは明石「明石楽しもう会」 （078-911-6761 草野）300 円 明石市立保健センター３階 運動指導室	2/8：「中国文化と茶を楽しむ」 中国文化と茶を楽しむ会 出田恵美子氏 3/14：「ラフターヨガとタッピング」 ・植田弘一氏	・２月８日（水） ・３月 14 日（水） 10：00～12：00
ゆずりは明石「がん相談」 （078-911-6761 草野） 無　料 明石市立保健センター1 階	「がん」についての無料相談 相談員：ゆずりは明石会員の 看護師・保健師・がん体験者	・ ２月 28 日（火） ・ ３月 27 日（火） ・ ４月 24 日（火） 13：00～16：00
ゆずりは「がんサロン」 （078-976-5050） 500 円（茶菓子代） 地下鉄伊川谷駅構内伊川谷工房	お茶を飲みながら 病や悩みについて 自由に語り合います （時間内であれば参加ご自由です）	・ ２月は お休みです ・ ３月 27 日（火） ・ ４月 24 日（火） 13：30～15：30
神戸医療ｾﾝﾀｰ「コスモスの会」 (078-791-0111、内線 460) 無　料 神戸医療ｾﾝﾀｰ「がん相談支援室」	・苦しみや悩みなどの気持を 自由に語り合い支え合いましょう ・情報の交換をして 知識を高め合いましょう	・ ２月 15 日（水） ・ ３月 21 日（水） ・ ４月 18 日（水） 14：00～16：00

ひょうご がん患者連絡会行事予定（2012 年 2 月～4 月）

日　　時	行事・会費	テ　ー　マ・講　　師	場　　所
2 月 16 日（木） 18：00～19：30	第８回がん医療 研修公開講座	「お口とからだの健康を考える」 神戸常磐大学短期大学部 口腔保健学科 足立了平 教授	兵庫県民会館 ３０４号室
19：30～21：00	第 10 回運営委員会	――――――	
３月 15 日（木） 18：00～19：30	第９回がん医療 研修公開講座	「がん難民をうまないために」 井手クリニック院長 井手禎昭医師	兵庫県民会館 ３０４号室
19：30～21：00	第 11 回運営委員会	・第４回定期総会開催次第 ・がん条例制定推進活動ほか	
４月 19 日（木） 18：00～20：00	第４回ひょうご がん 患者連絡会定期総会	（定期総会議案書による）	神戸クリスタルタワー４階 （予定）
20：00～20：30	第１回運営委員会	（定期総会決議による）	

ニューズレターの編集について

このニューズレターは、４団体から応募いただいた編集委員による協議で編集し、会長の査閲を経て発行しています。

ニューズレターは 2008 年 9 月の創刊号以来、第 1,2 面を各会員の持ちまわり執筆とし、第 3,4 面は事務局による ひょうごがん患者連絡会の活動概要報告及びお知らせページとして、奇数月に発行してきました。

今後とも、各会員の持ち回り執筆は続けますが、2011 年７月号からは紙面数の制限をなくし、内容も一新して“より幅広い内容”で、かつ“楽しく読める内容”を目指し、寄稿文も組み合わせていくことにしました。みなさま方のご期待に添いたいと願っております。

今月号は、いずみの会さんが一面毎に「病を生きるエッセイ漫画」を載せて下さいました。しみじみと味わっていただければと存じます。

各団体の会員のみなさま、および行政、医療、報道関係のみなさま方には、ひょうごがん患者連絡会の活動概要と併せて、リニューアルした内容についてもご意見などお聞かせいただきたく存じます。　（事 務 局）

編集後記

思い切って、マンガを載せていただきました。事務局の方に、恐る恐るご相談したところ、とても快くＯＫして下さり、お心の広さに感謝です。いつもの立派な論文やレポートではありませんが、たまにはこんなニューズレターもお許しいただいて、「そうそう、こういうこと、あるよね」「そういえば、私もあの時、こんな感じだった」と、笑顔で楽しんでいただけたらうれしいです。

そして、「神戸いずみの会」は、だいたいこんな雰囲気です。冒頭にご紹介したように「地味でゆるい会」ですが、地道な活動は今年も続きます。連絡会の中では微力ですが、どうぞ今年もよろしくお願いいたします。

（神戸いずみの会　事務局　書記担当：古橋　悦子）